

令和4年度事務事業評価表

事務事業名	高齢者食事サービス活動支援			担当課	小地域福祉活動推進課	事業種別	補助
				担当係	小地域福祉活動推進課		
開始年度	昭和61年度	計画体系	1地域でつながり、支えあうしくみをつくります⇒(4)地域団体・福祉団体等の支援				
根拠法令等	高齢者食事サービス活動助成事業実施要綱・同実施細目						
事業区分	事業	社会福祉	拠点	在宅福祉事業	サービス	食事サービス事業	
事務事業目的	高齢者食事サービス(会食・配食)を実施するボランティア団体等に対し、食材料費等経費の一部を助成することで、ひとり暮らし高齢者等に対する声かけ・見守り活動の充実を図る。						
実施内容	【概要】 1 対 象 65歳以上のひとり暮らし高齢者に対し食事サービス(配食)を実施しているボランティア団体等 2 対象数 配食サービス実施団体:5団体 ※ 会食サービスを実施していた1団体は令和元年度(平成31)で活動終了。 3 助成内訳 (1)調理協力員謝礼(会食:@2,820円、配食:@1,410円) (2)配食協力員謝礼(@470円) (3)食材料費(@100円) (4)什器・用具等(@14円) (5)衛生費(@480円) 4 実施方法 調理に適する場において実施団体の構成員が調理し、対象者宅に届け、安否の確認と孤独感の解消を図る。 5 その他 利用者負担は、1食あたり300円。利用者がボランティア団体等に直接支払う。						

指標		指標の根拠	単位	区分	H31	R2	R3
成果	利用者数		人	目標	7,820	7,820	6,770
				実績	7,156	1,280	2,885
成果	実施団体数		団体	目標	6	5	5
				実績	6	1	4
—	—	—	—	目標	—	—	—
				実績	—	—	—
—	—	—	—	目標	—	—	—
				実績	—	—	—
—	—	—	—	目標	—	—	—
				実績	—	—	—

備考	
----	--

コスト内訳(千円)			H31	R2	R3
収入	特定 財源	区補助金	3,475,423	561,394	1,337,889
	一般財源 (a)		388,350	388,350	379,750
支出	事業費 (b)		3,475,423	561,394	1,337,889
	職員人件費 (c)		388,350	388,350	379,750
		業務量(人)	0.05	0.05	0.05
	間接費 (d)		0	0	0
	調整額 (e)		0	0	0
		退職給与引当	0	0	0
			0	0	0
			0	0	0
		(控)コスト対象外	0	0	0
トータルコスト (f=b+c+d+e)			3,863,773	949,744	1,717,639

単位当たりコスト(円)		H31	R2	R3
単位の定義		利用件数(件)		
実績数値 (g)		7,156	1,280	2,885
単位あたり社協単コスト (a/g)		54	303	132
単位あたりコスト (f/g)		540	742	595

実施状況に対する評価	会食サービス実施団体はメンバーの高齢化などにより、平成31年度をもって活動を終了した。 配食サービス実施団体では、メンバーの高齢化、減少等に伴い、活動継続が難しい団体があった。 新たなメンバーの募集や、配食範囲を縮小する等、工夫しながら活動を継続していくこととなっている。 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、区の所有する調理室が使用できず、4団体で活動休止の状況が続いた。11月からの調理室使用再開により、徐々に活動が再開され、本事業利用者の安否確認、孤独感の解消が図られている。
今後の方向性【継続】	実施団体のメンバーが高齢化していることから、団体によっては、活動が継続できなくなる可能性も考えられる。各団体の意向を踏まえ、新たな人材発掘・育成・確保に向けた働きかけを行いながら、活動継続に向けた支援を行っていく必要がある。 専門ボランティア(食事サービスボランティア)養成講座の実施による新たな活動者の確保や、すでに地域活動をしている住民への呼びかけ等、活動者の確保に向けた協力を行いながら継続的な実施につなげていく。 コロナ禍で活動を休止している1団体についても活動再開に向けて準備を進めている状況である。活動再開に備えて状況確認を行うとともに、必要な情報を提供していく。